

# 試験経過記録

(様式4) ~ /

15分 任意

宮崎 富林 著

## 課題 スギの間伐率試験調査

### 1. 保残木の毎木調査

本田野園桐林 671号林小班

伐区 事項	1伐区 間伐率 40%				2伐区 間伐率 30%				3伐区 間伐率 50%				4伐区 間伐率 20%				5伐区 間伐率 10%				計	
	本数	材積 m <sup>3</sup>	平均		本数	材積 m <sup>3</sup>	平均		本数	材積 m <sup>3</sup>	平均		本数	材積 m <sup>3</sup>	平均		本数	材積 m <sup>3</sup>	平均	材積 m <sup>3</sup>		
			胸径 cm	樹高 m			胸径 cm	樹高 m			胸径 cm	樹高 m			胸径 cm	樹高 m					胸径 cm	樹高 m
保残木	130	28.45	20	14	134	34.48	22	14	125	27.26	18	15	144	29.12	18	15	129	27.21	20	14	662	146.52
シ単位			19.3				20.9				18.0					18.0				18.4		

備考

4伐区、1本枯損(10cm 12m 曲割被圧木)

記載要領 1. 調査結果及び考察を記入する  
2. 状況写真は別冊整理する

# 試験経過記録(その2)

宮崎 宮崎省

1. 枝の枯れ上り調査										
本田野国桧林 671号林小班										
1 伐区 (40%)		2 伐区 (30%)		3 伐区 (50%)		4 伐区 (20%)		5 伐区 (10%)		
調査木No	枯れ上り高	調査木No	枯れ上り高	調査木No	枯れ上り高	調査木No	枯れ上り高	調査木No	枯れ上り高	
16 35	2.0 <sup>m</sup>	16 75	3.5 <sup>m</sup>	16 93	4.5 <sup>m</sup>	16 61	6.2 <sup>m</sup>	16 58	7.5 <sup>m</sup>	
37	7.0	76	3.8	116	9.0	63	6.5	59	7.0	
39	2.0	93	3.6	117	7.6	65	7.4	60	8.5	
45	2.4	96	4.0	118	8.4	66	7.5	69	5.8	
46	6.5	98	4.2	121	10.4	67	6.8	70	9.2	
49	8.5	101	4.5	124	9.6	68	7.2	72	4.8	
52	8.0	102	5.0	126	10.5	70	6.0	73	6.6	
58	2.0	103	6.5	128	10.0	72	6.0	75	7.8	
62	6.2	104	6.0	133	9.2	73	8.6	76	8.0	
69	8.0	105	6.0	134	5.2	74	7.0	79	8.2	
70	8.7	107	4.2	136	9.2	75	8.0	81	9.5	
71	7.5	109	4.5	138	7.2	78	4.8	82	7.6	
87	9.0	110	4.8	139	2.5	80	10.0	83	9.3	
92	8.0	111	5.2	140	9.2	83	9.0	88	6.0	
98	6.0	113	2.6	143	10.3	85	8.0	89	8.0	
100	8.0	116	3.8	146	10.0	87	6.8	90	8.4	
102	6.5	118	2.2	148	9.6	89	7.0	92	7.0	
104	8.4	120	1.8	150	7.2	90	7.2	93	10.0	
106	7.5	122	2.4	151	8.5	91	5.0	95	9.0	
118	6.0	123	2.8	153	9.6	93	7.0	99	8.0	
計	150.2	計	81.4	計	172.7	計	142.0	計	156.2	
平均	2.5	平均	4.1	平均	8.6	平均	7.1	平均	7.8	

備考 61年度(設定時)の枝の枯れ上り高と比較すると、各伐区について、0.2~0.4m枯れ上り高増となっているが、これは間伐を実行したと、伐倒木によって、下枝が落されたことによる結果と考えられる。よって、枝の枯れ上り状況に今のところ変化はないとある。

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 試験経過記録(その2)

## 1. 樹冠投影調査

別紙添付の樹冠投影図のとおり

## 1. 相対照度調査

本田野圃有林 67年林小調査

単位 lx

伐区 林内外別 測定位置	1伐区 (40%)			2伐区 (30%)			3伐区 (50%)			4伐区 (20%)			5伐区 (10%)		
	AM	林内照度	林外照度	AM	林内照度	林外照度	AM	林内照度	林外照度	AM	林内照度	林外照度	AM	林内照度	林外照度
1号点	10:29	140	3210	10:39	118	3600	10:47	358	5050	10:56	178	5220	11:09	162	2630
2号点	10:31	125	3960	10:40	88	4160	10:48	174	4000	10:57	480	5500	11:10	166	2010
3号点	10:33	202	4810	10:42	281	4580	10:48	208	4300	10:58	231	5930	11:11	151	4880
4号点	10:34	125	4050	10:42	330	4910	10:49	231	3780	10:59	555	5630	11:11	115	6280
5号点	10:34	175	4830	10:43	81	4740	10:50	183	4110	11:00	190	5230	11:12	131	6100
6号点	10:35	114	3810	10:43	101	4630	10:50	240	4630	11:01	162	5820	11:12	144	6060
7号点	10:35	110	3620	10:44	78	4000	10:53	260	5310	11:01	171	3580	11:13	109	5650
8号点	10:36	80	2960	10:45	45	5230	10:54	148	4550	11:03	181	4660	11:15	85	6180
9号点	10:37	105	3290	10:46	95	5360	10:54	134	4710	11:04	170	4000	11:16	68	6150
10号点	10:38	200	3570	10:46	156	5040	10:55	183	4760	11:06	100	4480	11:17	164	6500
計		1376	38110		1373	46250		2119	45200		2418	50050		1295	52440
平均		137.6	3811.0		137.3	4625.0		211.9	4520.0		241.8	5005.0		129.5	5244.0

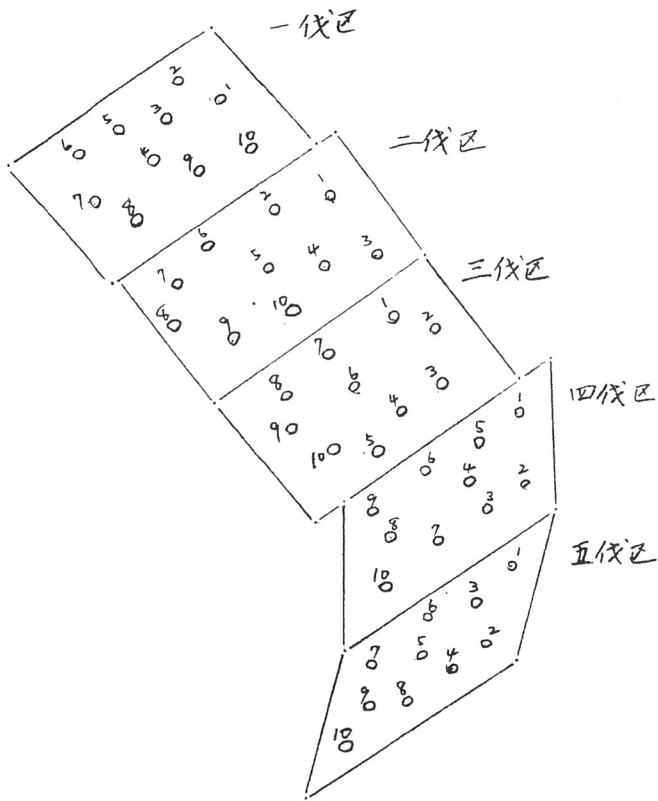
### 備考

61年度は各伐区について、3ヶ所測定  
 62年度は各伐区について、10ヶ所測定、別紙位置のとおり  
 30%~50%伐区よりも、20%の4伐区の照度が高いのは、なぜか今後考察する

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

相対照度測定位置図

本田野圃有林のほ林小班



o印は測定位置

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 試験経過記録(その2)

宮崎 樹林等

## 1. 下層植生調査

本田野国有林 671号 林小班

1伐区	フラビ、オニイノデ、ホラシノブ、ノギリシタ、 アケビ、カラスウリ、ヤマイモ、ムクビカズラ、ビナンカズラ、ヤブガラシ、 44ミザサ、コアカン、イノコズチ、ハダカホオズキ、ミヨガ、 フユイチゴ、イチゴ、 カラスザンショウ、アオキ、クサギ、コンテリギ、ネムノキ、	備考 1, 2, 3伐区については、 特につる類の発生が旺盛 盛になってきた。
2伐区	オニイノデ、ゼンマイ、ハダジヨウカグマ、ノギリシタ、イワガネソウ、 アケビ、ヤマイモ、カラスウリ、 44ミザサ、ミヤマシズ、コアカン、イノコズチ、ミヨガ、 フユイチゴ アオキ、ニワトコ、	
3伐区	オニイノデ、イワガネソウ、ノギリシタ、 アケビ、カラスウリ、ヤマイモ、ムクビカズラ、ヘクソカズラ、ヤブガラシ、ウルモドキ、 44ミザサ、コアカン、イノコズチ、ミヤマシズ、ヌマタアイコン、ツユクサ、テツウグサ、ハコベ、ハダカホオズキ、キラシウコブシ、 フユイチゴ カナクギノキ、アオキ、カラスザンショウ、コンテリギ、クサギ、ヤツデ、マアバシ、ニワトコ、アウグサ、イヌビワ、ヤブムラサキ、キハダ、イイギリ、カジノキ、	
4伐区	オニイノデ、イワガネソウ、ノギリシタ、 アケビ、ヤブガラシ、 44ミザサ、イノコズチ、ミヤマシズ、コアカン、イタドリ、マムシグサ、 フユイチゴ、イチゴ、 アオキ、イヌビワ、フス、コメウツギ、イイギリ、ネズミモ、ヤブムラサキ、ヒサカキ、	
5伐区	オニイノデ、イワガネソウ、ノギリシタ、 ツタ、ヘビカズラ、アケビ、 44ミザサ、コアカン、イノコズチ、ミヨガ、マムシグサ、ヒメシオン、 フユイチゴ、イチゴ コメウツギ、アオキ、	

記載要領 1. 調査結果及び考察を記入する。  
 2. 状況写真は別途整理する。